

青梅市立

総合病院だより

第69号

2022年6月～2022年10月号



青梅市立総合病院

内 容 (目 次)

1. “診療科の紹介”	……2P
	産科婦人科 部長 伊田 勉 内分泌糖尿病内科 医長 加計 剛
2. 地域連携医通信	
“医療・福祉を通じて地域住民が安心して暮らせる地域づくりに力を尽くし 地域社会の支えになることを第一に”……6P	
	医療法人社団 久遠会 みずほ病院 理事長兼院長 奥井 重徳
3. 令和4年5月2日から令和4年10月1日までの医師異動表	……7P
4. 地域医療連携懇話会のご案内	……8P
5. 地域医療連携室からのお知らせとお願い	……9P
6. 事前予約枠一覧表	……10P
7. 外来担当表	……11P
8. 各種病診連携カンファレンス	……14P
9. CPC 予定表	……15P

＝当院の理念＝

私たちは、快適で優しい療養環境のもと、
地域が必要とする高度な急性期医療を、
安全かつ患者さん中心に実践します。

＝基本方針＝

1. 私たちは、清潔な病院づくりに努力します。
2. 私たちは、親切的な病院づくりに努力します。
3. 私たちは、信頼される病院づくりに努力します。
4. 私たちは、自立できる病院づくりに努力します。

1. “診療科の紹介” ＝産婦人科＝

産婦人科 部長 伊田 勉

令和 4 年 4 月より産婦人科部長を務めております伊田勉と申します。長年にわたり当院産婦人科を牽引された陶守敬二郎前副院長の退職を受け、そのバトンを引き継いで微力ながら努めさせていただいております。

私は令和 2 年 10 月に当院に着任しました。西多摩医療圏における産婦人科拠点として、できる限り多くの患者さんが当院で治療を完結していただけることを目標と考えております。すでに地域の先生方とは良好な連携体制があり大変感謝しております。今回は新たに開始した治療など、当科の診療の現状について改めてご紹介をさせていただきたいと思っております。

産科領域

コロナ禍での産科医療の維持

新型コロナウイルスの流行が始まって以来、いかに産科医療を止めずに維持するかが最大の目標でした。

流行当初は感染対策として、立ち会い分娩の中止、新型コロナウイルスに感染した場合の帝王切開、母科学級・両親学級の中止など、妊婦さんに負担の大きい対策を取らざるを得ませんでした。

その後は感染対策に十分注意を払いながら、母科学級・両親学級を再開し、今年に入ってから立ち会い分娩の再開、さらにコロナ感染者の方の経膈分娩にも対応できるようになりました。

当初は少数だった妊婦さんの感染者も、第 6 波、第 7 波では非常に増加し、軽症の方も多く見られる様になりました。まさに with コロナの段階に入ったと感じております。

引き続き必要な感染対策を行うとともに、コロナ以前と同じ様に安心安全なお産をしていただける様に努めて参りたいと考えています。

東京都周産期連携病院

当院は東京都周産期連携病院に指定されており、産科異常や合併症を有するミドルリスクの妊産婦さんを受け入れる役割を担っています。

西多摩医療圏にはハイリスクを受け入れる周産期センターはありませんので、当地域でリスクのある妊産婦さんはできる限り受け入れ、必要に応じて都市部の周産期センターと連携しています。

令和 3 年度は緊急母体搬送の受け入れ 16 件に対して、周産期センターへの送り出しは 3 件で、以前と比較し送り出し件数が大きく減少しました。これには当院小児科の尽力も大きく、2 科の連携により当地域のリスク妊娠にできる限り対応して参りたいと思っております。

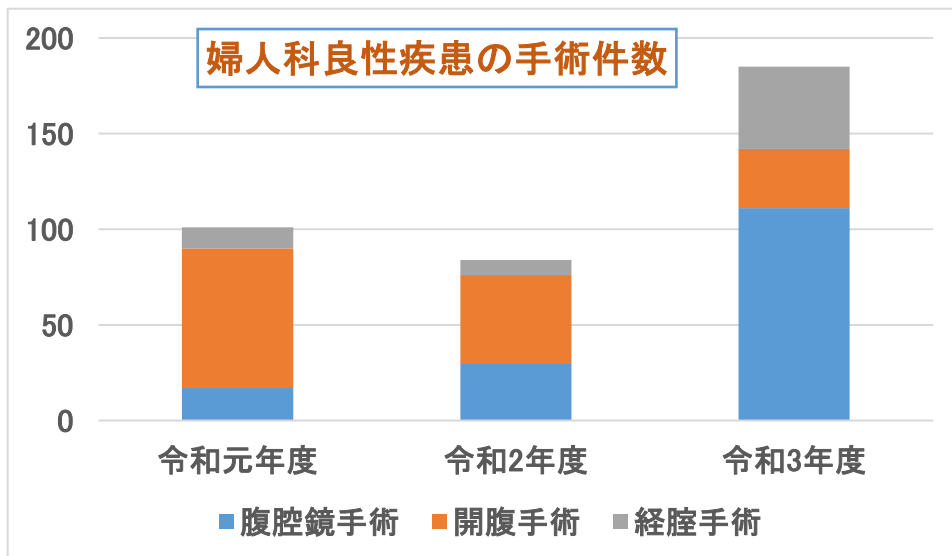


(コロナ分娩対応の個室:強力な換気装置を有しています。)

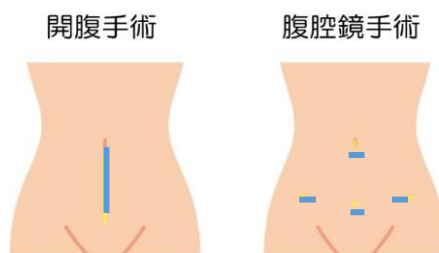
内視鏡手術の拡充

婦人科の内視鏡手術は、腹腔鏡や子宮鏡を用いる手術です。従来の開腹手術と比べて、術後の痛みが少なく、入院期間が短いなどのメリットがあります。以前より腹腔鏡手術を行っていましたが、日本産科婦人科内視鏡学会が認定する内視鏡技術認定医が在籍したことに伴い子宮筋腫や子宮体癌など子宮に対する手術にも適応を拡大しました。

令和3年度は腹腔鏡手術が増加し、全体の手術件数も増加しました。また子宮鏡手術を導入し、子宮内腔のポリープや子宮筋腫に対する手術も新たに行っています。



腹腔鏡手術では、図のように臍および下腹部を数カ所 1cm 程度切開して手術を行います。術後 4 日目で退院可能です。開腹手術より退院が 3 日間早くなり、退院後の社会復帰も早期に可能です。



子宮鏡手術は、腔側から子宮内に細い内視鏡を挿入して、子宮内の病変を切除する手術です。お腹を切開する必要はなく術後の痛みはほとんどありません。入院期間は 3 日間です。



悪性腫瘍治療の拡充

当院は婦人科腫瘍専門医が在籍する婦人科悪性腫瘍治療の専門施設となりました。子宮体癌、子宮頸癌、卵巣癌などの婦人科がんについては、以前と同様に根治手術や放射線治療を行っています。また、早期子宮体癌については腹腔鏡手術を導入し、良性疾患と同様に患者さんに負担の少ない手術を行っています。ほとんどの婦人科悪性腫瘍について、当院での治療完結が可能です。

また、近年は婦人科がんでもがんゲノム医療が広まっており、当院でも導入しています。卵巣癌では初回治療時より必要な遺伝子検査を行い、結果に応じた治療選択をしています。

その他の癌では再発時などに検査を行い、治療選択に役立てています。院内のがんゲノム診療部や埼玉医科大学国際医療センターと連携して、日々適応が広がるがんゲノム診療を適切に患者さんに届けるように努めております。

当院は、若年期から閉経後まで、月経に関するもの、妊娠出産に関するもの、子宮卵巣に関するもの、女性ホルモンに関するものなど、産婦人科領域全般に対応します。地域の先生方と連携するとともに、当院で対応が難しい疾患については専門施設とも連携して対応します。

(後列左から) 牛木 ・ 大河内 ・ 鈴木 ・ 小澤 ・ 栗原



(前列左から) 高瀬 ・ 立花 ・ 伊田 ・ 豊泉

産婦人科の症状でお困りの際や、産婦人科疾患が疑われる際には、ぜひ当院受診をご検討いただければ幸いです。今後ともよろしく願いいたします。

＝内分泌糖尿病代謝科＝

内分泌糖尿病内科 医長 加計 剛

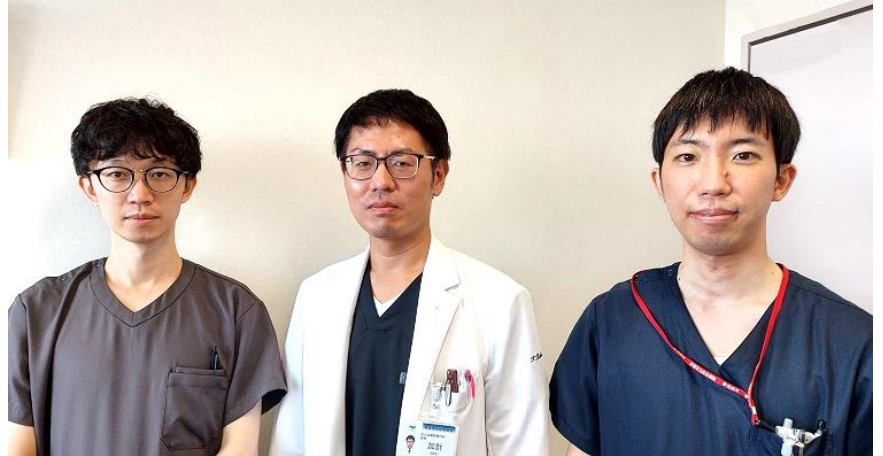
2022年4月より就任した加計剛と申します。西多摩地区には今までご縁がなく初めての土地で土地勘なく戸惑うこともあります。徐々に慣れてきています。

科長を務める私は山梨大学出身で現在卒後11年目の医師です。歴代の部長達よりもやや若年ではありますが、近隣の先生方からのご紹介には一症例ずつ丁寧に対応することで先生方の信頼を得ていくつもりで精進いたします。諸先輩方からのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

2022年4月よりメンバーが一新しました。3人体制に変更はありませんが、新しく宮村医師・本多医師の2人が来てくれました。

宮村医師は信州大学出身の卒後11年目で、糖尿病専門医取得、博士課程を修了しています。

本多医師は東京医科歯科大学出身の卒後4年目の専攻医です。誠意ある対応を心がけて日々の診療に取り組んでいます。



(左から) 宮村・加計・本多

最近の糖尿病治療について

毎年近隣の先生方からの紹介患者は概ね900-1000人程度紹介いただいています。その内400人程度が糖尿病患者の症例です。この地域の糖尿病症例における専門医の需要が高いことがわかります。

糖尿病治療薬は新薬が増え、年々選択肢が多様化しています。インスリン治療のみではなくGLP1受容体作動薬が登場し、weeklyのGLP1受容体作動薬やインスリンとGLP1受容体作動薬の配合薬が発売されたと思えば、今度は経口のGLP1受容体作動薬も出ました。

内服薬でも新しい作用機序であるツイミグが長期処方解禁となり、更に診療の幅が広がっています。高齢化社会において自己注射の回数を減らす治療が多く出てきたことは喜ばしいことですが、使い方を間違えると望まない効果も出る可能性があります。同効薬であっても年齢や体格などによっての使い分けが求められます。

糖尿病専門医として各症例毎に適切な治療選択を行い、治療薬をコーディネートした上で地域の先生方にフィードバックすることが求められていると思っています。

地域の先生方と協力して糖尿病治療の質を向上させていきたいと考えています。

当科の診療内容について

糖尿病教育入院は勿論のこと、インスリンポンプは最新の770Gを導入可能です。FGMであるfree style リブレは多くの症例で使用しており、今後はリアルタイムCGMも需要に応じて導入していく方針です。

内分泌領域についても幅広く対応可能です。原発性アルドステロン症は副腎静脈サンプリングと手術も他科と協力して実施可能ですので当院で完結できます。

甲状腺疾患については、内服治療は勿論ですがアイソトープ治療目的のご紹介も受け入れています。

また、下垂体機能確認・副腎機能確認目的の負荷試験も行っています。ステロイド使用後の離脱症候群なども多くご紹介いただいています。

その他、副甲状腺疾患や性腺疾患まで内分泌領域の疾患は幅広く対応可能です。

先生方からの数多くのご紹介をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

2. 地域連携医通信

“医療・福祉を通じて地域住民が安心して暮らせる地域づくりに力を尽くし
地域社会の支えになることを第一に”

医療法人社団 久遠会 みずほ病院 理事長・院長 奥井 重徳
〒190-1221 西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎字池廻り 535-5
tel:042-556-2311 fax:042-556-2034

この度は「青梅市立総合病院だより」への投稿の機会をいただきありがとうございます。

医療法人社団 久遠会が運営する「高沢病院」は 2022 年 5 月 6 日に、瑞穂町箱根ヶ崎に移転を行い、新たに「みずほ病院」に名称変更をしました。



当院は 1983(昭和 58)年瑞穂町二本木に開設以来、医療、福祉を通じて地域住民が安心して暮らせる地域づくりに力を尽くし、地域社会の支えになることを第一に考え運営をしてまいりました。

そこから40年近くの歳月が経ち建物は老朽化が目立ち始め、今後継続した運営を行うためにも病院の建て替えを計画することとなりました。計画を進める上で重要視した事は、当院が瑞穂町で病床を持つ唯一の医療機関であること、また現在入院や在宅医療に係る患者様の 7 割が瑞穂町の住民であること、そして地域医療構想調整会議の病床機能報告によると 2025 年の西多摩地域では、回復期(回復期リハビリテーション病棟及び地域包括ケア病棟)が不足しているということ、それらの地域ニーズに基づいた機能の充実を図ることを計画の柱とすることでした。

結果、新病院では病床数を 7 床減らし 113 床として、医療型療養病棟 60 床、地域で不足している地域包括ケア病棟 25 床と回復期リハビリテーション病棟 28 床を新たに転換整備し、また、近年ニーズが高まっている患者様が一日でも長く在宅での生活が維持できるよう訪問診療を中心に訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、訪問リハビリテーション、青梅市には 150 床の老健西東京ケアセンターと友田クリニック(糖尿病専門医)と法人一丸となり在宅機能強化に努めております。

最後に西多摩医療圏の砦として青梅市立総合病院の先生方を始めとしたスタッフの皆様には、高度医療が必要な場合、緊急性の高い場合など常に医療の最前線でご対応くださり大変感謝しております。

また、入院患者紹介でも移転前はもとより移転後、新設しました地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟も含め 3 病棟へのご理解ご協力を賜り大変感謝申し上げます。



“受付・案内”



“個室”



“4 人部屋”

3. 令和4年5月2日から令和4年10月1日までの医師異動表

令和4年5月2日から令和4年10月1日までの間、医師9名が退職し、医師9名の採用がありました。

●副院長・部長・副部長

退職 医師

日付	科名	役職名	退職者
6月30日	脳神経外科	副部長	百瀬 俊也

新任 医師

日付	科名	役職名	採用者
7月1日	脳神経外科	部長	唐 鎌 淳



●医長・医員・専攻医

退職 医師

日付	科名	役職名	退職者	科名	役職名	退職者
6月30日	心臓血管外科	医長	櫻井 啓暢	救急科	医員	近藤 研太
9月30日	産婦人科	医長	郡 悠介	整形外科	医員	辻 利奈
	脳神経外科	医員	平林 拓海	外科	専攻医	本多 舜哉
	整形外科	専攻医	堀内 昭宏	産婦人科	専攻医	小沢 花奈

新任 医師

日付	科名	役職名	採用者	科名	役職名	採用者
6月1日	産婦人科	専攻医	豊泉 理絵			
7月1日	心臓血管外科	医長	横山 賢司	産婦人科	専攻医	市川 瑛美
10月1日	脳神経外科	医員	渡辺 俊樹	産婦人科	医員	牛木 詠子
	整形外科	専攻医	青崎 裕次郎	脳神経外科	専攻医	林 俊彦
	産婦人科	専攻医	高瀬 布未果			

10月1日現在、当院の医師数は、嘱託医・専攻医・初期臨床研修医を含め、158名です。

4. 地域医療連携懇話会のご案内

第15回 青梅市立総合病院 地域医療連携懇話会

(ハイブリット開催 会場・Zoom)

令和4年12月15日(木曜日) 19:30～

会場: 仮設棟 2F 第一会議室

演者: 脳神経内科 部長 田尾 修

脳神経外科 部長 唐鎌 淳

* 詳細が決まりましたら、改めてお知らせいたします。
多くの先生方のご参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。



5. 地域医療連携室からのお知らせとお願い

日頃より医療連携にご協力を賜りまして誠に感謝申し上げます。

よりよい支援につなげていきたいと思っておりますので、医療連携に際しまして、ご意見ご要望がございましたら地域医療連携室までお寄せください。

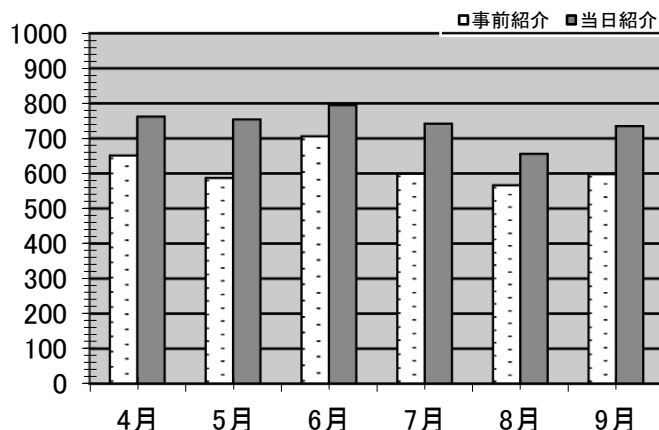
事前予約枠に関して、骨密度検査、骨粗鬆症予備外来、形成外科の FAX 予約枠の増減がございます。詳しくはお問い合わせいただくか、『事前予約枠一覧表』をご参照ください。

※事前予約申込書から電子カルテ情報、診療券を作成いたします。患者氏名、生年月日、電話番号等、ご記入の際はご記入情報に間違いがないかご確認ください。

※ご病状により、ご依頼いただいた科以外での受診となる場合がございますが、何卒ご了承いただきたくお願い申し上げます。

紹介患者数一覧表

ご紹介の形態	ご紹介いただいた患者数					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
事前予約	651	587	706	599	566	598
当日紹介	762	754	795	742	656	735
合計	1,413	1,341	1,501	1,341	1,222	1,333



事前予約で受診の場合には

- ① 診療予約時間が確定します。
- ② 医事課での受付時間が短縮します。

※予約なしで紹介状をお持ちいただいた場合、当日に診療できますがお待ちいただくことがあります。

【事前予約の流れ】

1. 予約のお問い合わせ先

0428-22-3191(代表電話)

精神科・もの忘れ外来

↓
精神科外来へ、
連絡ください。
『事前予約枠一覧表』を
ご参照ください。

心房細動外来、血管外来(循環器内科)
血管外来(外科)、乳腺外来
SAS外来、IP 外来、骨粗鬆症予備外来
生活習慣病栄養指導外来、糖尿病透析予防外来
ｲﾝｽﾘﾝﾌﾟ ﾈﾞﾌﾟ・CGM 外来(持続性血糖モニタリング)

↓
地域医療連携室へ連絡ください。

※診療科予約は『事前予約枠一覧表』をご参照ください。
※SAS 外来、乳腺外来は患者さんからの予約も承っております。
※電話がつながりにくい場合は先に FAX をお送りください。
折り返しお電話を差し上げます。

CT・MRI・PET・RI 検査

↓
放射線診断科受付へ連絡
ください。

『事前予約枠一覧表』を
ご参照ください。
FAX 送信書類は担当にご確認ください。

2. 『事前予約申込書』等の送り先

土日祝日を含めて 24 時間 FAX を受け付けております。一般電話受付時間 8:30~17:00

17時以降にご送信いただいた申込書については翌営業日にご連絡いたします。※予約票はお送りしていません

地域医療連携室長 野口 修

地域連携担当 高橋・中村・島田・戸田・馬場・石川・澤崎・高野・加倉井・小松・永田・大原・森田

6. 事前予約枠一覧表

令和4年11月1日現在

診療科	○の中の数字は人数					時間	備考
	月	火	水	木	金		
内科	②	②	②	②	②	9時～	診断が確定していない場合にご予約いただけます。 診断が確定している場合は各専門外来にご紹介ください。
生活習慣病栄養指導外来	②	②	②	②	②	9時30分～	
呼吸器内科 ※	④	②	④	④	④	11時30分～12時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。 予約時間の30分前までに来院するようお伝えください。
SAS 外来	②	②	/	/	/	16時～16時30分	睡眠時無呼吸症候群の疑いの方はSAS外来にご紹介ください。 患者さんからもご予約いただけます。
IP 外来	/	/	②	/	②	15時～16時	間質性肺炎の場合はご紹介ください。
消化器内科 ※	⑪	/	③	⑧	②		予約時間はお問い合わせください。
循環器内科 ※	③	⑥	⑥	⑥	⑥	11時30分～12時30分	予約時間の45分前までに来院するようお伝えください。
心房細動外来	②	/	/	/	/	9時～10時	予約時間の30分前までに来院するようお伝えください。
血管外来(循内) ※	/	④	/	/	/	14時～16時	閉塞性動脈硬化症の場合はこちらへご紹介ください。予約時間の30分前までに来院するようお伝えください。
腎臓内科 ※	①	②	②	①	②	10時30分～12時30分	受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いします。予約時間はお問い合わせください。
内分泌糖尿病内科 ※	⑤	/	②	②	③	10時～12時30分	受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いいたします。
糖尿病透析予防外来	○	/	/	○	/	12時～	予約時間の60分前までに来院するようお伝えください。
インスリンポンプ CGM 外来	/	③	/	/	/	14時30分～16時	
血液内科 ※	①	①	①	①	/	10時30分～11時	9時45分までに来院するようお伝えください。受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いいたします。
リウマチ科 ※	②	②	②	①	②	9時30分～11時	45分前までに来院するようお伝えください。受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いいたします。
外科 ※	③	③	③	③	③	9時30分～11時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
血管外来(外科) ※	②	/	/	/	/	9時～9時30分	腹部大動脈瘤・下肢静脈瘤の場合はこちらへご紹介ください。 受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
乳腺外来 ※	/	/	②	/	/	15時30分～16時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。 患者さんからの予約も可能です。
脳神経外科 ※	①	/	①	①	①	9時～10時	火曜日は手術日です。
脳神経内科 ※	②	②	①	②	②	13時～14時	もの忘れ・認知症は精神科の「もの忘れ外来」へご紹介ください。
呼吸器外科 ※	/	/	②	/	/		受診日・時間は、診療情報提供書をFAXしていただいた後、医師に確認の上、ご連絡差し上げます。
心臓血管外科 ※	①	/	①	/	/		
整形外科 ※	○	○	○	○	○		受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。 (火)(金)脊椎専門外来(木)膝専門外来
骨密度(DEXA)検査	⑪	/	⑪	⑪	⑪	9時30分～15時40分	検査時間は30分程度です。
骨粗鬆症予備外来	/	⑧	⑧	/	/	9時～15時	
産婦人科 ※	④	④	④	④	④	10時～11時	
皮膚科 ※	①	/	/	①	①	10時30分～12時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
形成外科 ※	①	①	①	①	/		予約時間はお問い合わせください。
泌尿器科	③	/	③	③	/	10時～11時30分	受診前に検尿があります。受診時採尿できない場合は必ず当日の朝に採尿したものをもちください。
小児科 ※	○	○	○	○	○	9時～12時	人数制限はありません。受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
眼科	②	②	②	②	②	9時40分～10時50分	当日は症状により散瞳剤を点眼して検査を行う場合があるため ご自身が運転するお車でのご来院はお控えください。
耳鼻いんこう科	/	②	②	②	②	10時～11時	水曜日は手術日のため医師指定はできません。また ARB 検査は受診当日にはできません。
精神科	/	/	/	/	/		精神科外来で予約を承ります⇒TEL0428-22-3191(代表)
もの忘れ外来	/	/	/	/	/		
放射線診断科	/	/	/	/	/		CT,MRI の検査の予約は放射線科受付で承ります⇒TEL0428-22-3191(代表)
歯科口腔外科	③	③	/	③	③	9時30分～11時	水曜日は手術日のため休診です。

※印は『診療情報提供書』のFAX送信を受診予約日の前営業日までをお願いしております。

◆: 当日受付可

無印: 予約及び紹介のみ

(令和4年10月1日現在)

7. 外来担当表

		月	火	水	木	金
総合内科	午前	交代で◆	交代で◆	交代で◆	交代で◆	交代で◆
呼吸器内科	午前	大友悠 村上	高野 伊藤達	日下 磯貝	佐藤謙 井上拓	大場 本田樹
	午後	大友悠◆ 村上◆	高野◆ 伊藤達◆	日下◆ 磯貝◆	佐藤謙◆ 井上拓◆	大場◆ 本田樹◆
消化器内科	午前	濱野耕◆ 白川◆	伊東詩◆ 中熊◆	伊藤ゆ◆ 岡田◆	野口◆ 野澤◆ 西平◆	吉岡◆ 渡部◆
	午後	濱野耕 野澤	渡部 岡田	伊藤ゆ 岡田 西平	野口 白川	吉岡 中熊
循環器内科	午前	栗原顕 伊志嶺	山尾 阿部	小野裕 菅原	鈴木麻 矢部	宮崎 田仲明
	午後	栗原顕 伊志嶺	山尾 阿部	小野裕 菅原	鈴木麻 矢部	宮崎 田仲明
腎臓内科	午前	中野 竹田	松川	河本	篠遠	松川
	午後	中野 竹田	松川	河本	篠遠	松川
内分泌内科 糖尿病	午前	加計◆ 宮村◆		加計 宮村◆	宮村◆ 本多聡◆	加計◆ 本多聡◆
	午後	加計	インスリンポンプ CGM 外来		宮村	加計
血液内科	午前	熊谷	藤本	川上	藤原	熊谷
	午後	熊谷	藤本	川上	藤原	熊谷
リウマチ・ 膠原病科	午前	長坂	戸倉	長坂	竹中健	戸倉
	午後	長坂	小宮 戸倉	長坂	鏑田	長坂 戸倉
緩和ケア科	午後			松井		

		月	火	水	木	金
外科 化学療法外科	午前	山本諭 工藤 当番医◆	当番医◆ 当番医◆ 石井 杉崎(化学療法外科)	山崎 当番医◆ ストマ外来 杉崎(化学療法外科)	当番医◆ 竹中芳 工藤 平塚 杉崎(化学療法外科)	当番医◆ 当番医◆ 澤井 シャント外来
	午後	山本諭 (血管外来)	山下 三宅 杉崎 (化学療法外科)	佐藤 (乳腺外来)	平野 平塚 工藤(血管外来) 杉崎 (化学療法外科)	藤井学 三宅 黒澤 【小児外科外来】 田中裕 (第1)
胸部外科	午後	染谷 (心臓血管外科) 今井(午前) (呼吸器外科)		染谷 (心臓血管外科) 白井 (呼吸器外科)		(午前)
整形外科 【骨粗鬆症外来】	午前 午後	当番医◆ 波多野(第1・3・5) 小林(第2・4) 【股関節専門外来】 ... (第1・3・5)	加藤・石井 藤井俊・ 波多野(午前) 【脊椎専門外来】 【予診(午前)】	小林・波多野(午前) 藤井俊・青崎(午後) 【骨腫瘍専門外来】 (第1・午後) 【藤井(午前)-予診(午前) 加藤(午後)】	当番医◆ 小林(午後) 【膝専門外来】 (午前) 【小林(午後)】	石井・青崎・当番医 加藤・当番医(午後) 【脊椎専門外来】 (午後) 【石井(午前)】
	形成外科 皮膚科	午前 午後	土屋(皮膚科) 井上牧◆ (形成外科)	井上牧(形成外科) 石川◆ (形成外科)	深江(皮膚科) 井上牧◆ (形成外科)	土屋(皮膚科) 井上牧(形成外科)
産婦人科	午前	大吉 鈴木晃 立花◆ 牛木◆ 当番医◆	小野一 立花 当番医 豊泉 /◆ 大吉◆ 栗原大◆	伊田 小澤桃 大河内 /◆ 大吉◆ 鈴木晃◆	栗原大 高瀬 /◆ 市川 /◆ 立花◆ 小澤桃◆	陶守 牛木 鈴木晃◆ 小澤桃◆ 当番医◆
	午後		当番医(14:00~16:00)		当番医(14:00~16:00)	
	妊婦 健診	大河内(午前)	高瀬(午前)	市川(午前)	依光(午前)	豊泉(午前)
	午後	産後1か月検診	予約外来 子宮がん検診	産後1か月検診	予約外来 子宮がん検診	予約外来
助産師	当番助産師 (9:00-14:00)	当番助産師 (9:00-16:00)	当番助産師 (9:00-14:00)	当番助産師 (9:00-16:00)	当番助産師 (9:00-16:00)	
	(*土曜診察あり)	授乳相談	母親教室	母乳外来		
脳神経センター！脳卒中センター！ (脳神経内科・脳神経外科)	午前	脳神経内科 当番医 (新患)◆	脳神経内科 当番医 (新患)◆	脳神経外科 当番医 (新患)◆	脳神経内科 当番医 (新患)◆	脳神経外科 当番医 (新患)◆
		脳神経内科 田尾 (午前・午後) 脳神経外科 高田義	脳神経内科 藤野 (午前・午後) 森崇(午後)	脳神経内科 仁科智 (午前・午後) 脳神経外科 唐鎌	脳神経内科 片山 (午前・午後) 脳神経外科 藤井照	脳神経内科 田尾 (午前・午後)

		月	火	水	木	金
泌尿器科	午前	中園◆ 本多一◆	当番医◆	村田◆ 加藤季◆	村田◆ 中園◆	当番医◆
	午後	中園 加藤季 予約診療 予約の検査・手術	手術	村田 本多一 予約診療 予約の検査	村田 中園 予約の検査	予約診療 手術
小児科	午前	神田祥◆ 下田◆ 山本桜◆(第1・3・5) 高橋顕◆ 神田珠◆(第2・4)	高橋寛◆ 横山◆ 小野真◆ 西畑◆	神田祥◆ 下田◆ 有路◆ 神田珠◆	高橋寛◆ 神田祥◆ 西畑◆ 高橋顕◆	横山◆ 小野真◆ 有路◆ 山本桜◆
	午後	当番医 アレルギー外来 神経外来(第2) 予防接種	当番医 心理外来 乳児検診	当番医 心理外来 (第1・3)	当番医 心臓外来(第1) 神経外来 内分泌外来 (第3)	当番医 腎臓外来 (偶数月第4) 内分泌外来 (第1) 乳児検診
眼科	午前	森浩◆ 安田◆	森浩◆ 秋山◆	秋山◆	森浩◆ 安田◆	秋山◆ 安田◆
	午後	レーザー・処置 予約の検査	レーザー・処置 予約の検査	手術 予約の検査	レーザー・処置 予約の検査	レーザー・処置 予約の検査
耳鼻いんこう科 ・ 頭頸部外科	午前	当番医◆ 手術	得丸◆ 高橋佑◆ 崎浜◆	当番医◆ 手術	得丸◆ 高橋佑◆ 崎浜◆	得丸◆ 高橋佑◆ 崎浜◆
	午後		補聴器外来		頭頸部外科外来 補聴器外来	
精神科	午前 午後	当番医(午前) (新患) 高橋有	当番医(午前) (新患) 岡崎 谷	当番医(午前) (新患) 田中修 谷	当番医(午前) (新患) 岡崎 藤田 村松(心理)	当番医(午前) (新患) 田中修 村松(心理) (第1・3・5)
放射線 治療科	午前 午後	大久保 (第1・3) (第5午後)			大島	星 (第2・3・4) (第1・5午前)
リハビリ テーション科	午前					
歯科 外科 口腔	午前	樋口◆	樋口◆		樋口◆	樋口◆
	午後	樋口	樋口		樋口	樋口

8. 各種病診連携カンファレンス



青梅心電図勉強会(2、7月)

第51回 11月16日(水) 19:30～

ハイブリッド開催: 西多摩医師会館 2階会議室 / WEB配信

西多摩心臓病研究会(10月)

第37回 11月9日(水) 19:30～

WEB開催

西多摩呼吸器懇話会(3、9月)

第31回 11月29日(火) 19:00～

WEB開催

西多摩消化器疾患カンファレンス(夏、冬)

第36回 延期(時期未定)



西多摩高血圧カンファレンス(年1回)

第20回 10月19日(水) 19:30～

西多摩医師会館 2階会議室

*WEB配信についての詳細は、松本雄介薬剤部長(0428-22-3191)へお問い合わせください。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

9. CPC 予定表

時間 18時30分～20時00分

CPCは原則として隔月(偶数月)第3月曜日に、開催されます。

(第3月曜日が休日の場合は第4月曜日となります)



*** 令和4年 10月 31日 (月) 【*日程変更しました】**

症例 65歳 男性

[臨床診断] 肺高血圧症

担当 : 循環器内科 矢部

病理担当 : 笠原

*** 令和4年 12月 19日 (月)**

症例 未定

* 決まり次第、お知らせいたします。



感染防止対策をとりながらの
開催ですが、
皆様のご参加に、感謝いたします。
お忙しい中、ありがとうございます。
どうぞ、よろしく願いいたします。

CPC担当 病理診断科部長 笠原 一郎

編集後記

令和4年4月に地域医療連携室に異動となって、あっという間に6ヶ月が経過いたしました。
その間、新型コロナウイルス感染症の第7波の影響もあり計画していた活動もままならず、大変、歯がゆい思いをしております。

今回の総合病院だよりでは、産婦人科と内分泌糖尿病内科の紹介をさせていただきました。
当院では、地域の中核病院の役割を果たすべく様々な治療や手術を行っております。引き続き、各科の取り組みを紹介できましたらと考えております。

また、12月15日には、本年度2回目の地域医療連携懇話会を、ご来場いただく形式で開催を予定しています。
直接、地域の先生方にお会いできることを楽しみにしております。どうぞご参加をよろしくお願いいたします。

この冬はインフルエンザとコロナの同時流行が懸念されるなど、まだまだ気の抜けない日々が続きます。
先生方も、どうかお身体を大切になさってください。

地域医療連携室 看護師長 高橋 嘉奈子

＝お詫び＝

当院の諸事情により、今号の発行が大変遅れてしまいました。誠に申し訳ありません。
“各種病診連携カンファレンス”、“CPC 予定表”の日程が過ぎている箇所があることを
お詫び申し上げます。

青梅市立総合病院だより 令和4年6月～令和4年10月 第69号

発行 令和4年10月
発行者 青梅市立総合病院 院長 大友 建一郎
担当 地域医療連携室 / 広報サービス委員会

〒198-0042 青梅市東青梅4-16-5

TEL 0428-22-3191

FAX 0428-24-5126

URL <http://www.mghp.ome.tokyo.jp/>